

核酸創薬

アンチセンス核酸の設計と 毒性回避について

核酸医薬は、これまで治療が難しかった難治性疾患に対する新しい治療手段として注目を集めています。安全な核酸医薬の開発が望まれており、オフターゲット作用を回避するアプローチの開発が活発化しています。本セミナーでは、核酸医薬の総論から、創薬の始め方、リスクの回避方法などを紹介いたします。

2019
11 | 28 木

時間 14:00 - 18:00
会場 日本橋ライフサイエンスビルディング 2階 201大会議室
定員 50名
参加費 LINK-J 会員 500円 非会員 2000円

プログラム



核酸医薬の安全性をどのように担保するか:毒性の評価と回避

国立医薬品食品衛生研究所 遺伝子医薬部第2室(核酸医薬室) 室長 井上 貴雄 氏



架橋型核酸を活用したアンチセンス医薬の創薬基盤 技術と開発

ルクサナバイオテック株式会社 代表取締役社長 佐藤 秀昭 氏



日産化学のアンチセンス創薬戦略

日産化学株式会社 物質科学研究所 医薬研究部 主任研究員 入山 友輔 氏



化学修飾によるアンチセンス核酸の RNaseH 依存 オフターゲット効果の抑制

東京工業大学生命理工学院 助教 正木 慶昭 氏



株式会社インディージャパン 津田 真吾 氏 LINK-J サポーター

プログラム

- 14:00 ご挨拶 曾山 明彦 (LINKJ)
津田 真吾 (株式会社インディー・ジャパン)
- 14:15 - 15:00 講演 「核酸医薬の安全性をどのように担保するか：毒性の評価と回避」
井上 貴雄 氏 (国立医薬品食品衛生研究所)
- 15:10 - 15:40 講演 「架橋型核酸を活用したアンチセンス医薬の創薬基盤技術と開発」
佐藤 秀昭 氏 (ルクサナバイオテック株式会社)
- 15:50 - 16:20 講演 「日産化学のアンチセンス創薬戦略」
入山 友輔 氏 (日産化学株式会社)
- 16:30 - 17:10 講演 「化学修飾によるアンチセンス核酸の RNaseH 依存オプターゲット効果の抑制」
正木 慶昭 氏 (東京工業大学生命理工学院)
- 17:10 - 懇親会

会場へのアクセス

日本橋ライフサイエンスビルディング 2 階

東京都中央区日本橋本町 2-3-11

東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅

A6出口より徒歩 3 分

JR総武線快速「新日本橋」駅5番出口より徒歩 2 分



参加申し込み

下記サイトよりお申込みください

<https://peatix.com/event/1352545>



※ LINK-J サポーター・会員の方は、割引コードをお伝えします。LINK-J までご連絡ください。

参加費

LINKJ 会員 ¥500

非会員 ¥2,000

登壇者プロフィール

井上 貴雄 イノウエ タカオ

1998 年東京大学薬学部卒業、2003 年東京大学大学院薬学系研究科博士後期課程修了、同年 4 月より東京大学大学院薬学系研究科助教。2011 年 10 月、国立医薬品食品衛生研究所 (国立衛研) に異動、2013 年 10 月に国立衛研に核酸医薬を所掌する室が新設され、室長に就任。2014 年 10 月より日本医療研究開発機構 (AMED) 設立準備室を併任、2015 年 4 月より AMED に出向し、レギュラトリーサイエンス研究の予算配分を担当 (規制科学・臨床研究支援室長)。2017 年 6 月に現職に復帰。

佐藤 秀昭 サトウ ヒデアキ

2004 年 3 月京都大学大学院農学研究科応用生命科学専攻 単位取得満期退学後、株式会社ジーンデザインに入社、同学術営業部部長、同執行役員を経て、取締役役に就任。味の素株式会社の M&A に伴い 2017 年に同執行役員。核酸医薬品の GMP 製造プロジェクトマネージメント、大学との共同研究、マラリアワクチンの初期臨床等に関わる。大阪大学発ベンチャーであるルクサナバイオテック株式会社を立ち上げ 2018 年 2 月代表取締役社長に就任。日本核酸医薬学会レギュラトリーサイエンス部会幹事。

入山 友輔 イリヤマ ユウスケ

2006 年 3 月名古屋大学理学研究科博士前期課程修了
2006 年 4 月～現在 日産化学株式会社物質科学研究所 (2018/7 に日産化学工業 (株) から
日産化学 (株) へ社名変更) [プロセス研究・研究テーマ企画・核酸医薬研究に従事]
2013 年 7 月～9 月 東京工業大学情報生命博士教育院特任助教 (兼任)
2018 年 6 月～2019 年 3 月 日本大学薬学部客員研究員 (兼任)

正木 慶昭 マサキ ヨシアキ

2005 年早稲田大学理工学部応用化学科卒業、2010 年東京工業大学大学院生命理工学研究科博士後期課程修了、同年米国スクリプス研究所博士研究員、2013 年東京工業大学大学院生命理工学研究科分子生命科学専攻助教、改組により 2016 年より現職。2019 年よりさきがけ領域「ゲノム合成」研究員兼任。核酸化学および核酸医薬に関する研究を推進。

お問合せ

一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J)

TEL:03-3241-4911 (平日 9:00-17:00)

E-mail:contact@link-j.org web:www.link-j.org